

NPO法人
関西芸術文化支援の森ゆずりは
会報誌第12号 平成29年10月25日発行

ゆづりは



ごあいさつ

NPO法人 関西芸術文化支援の森ゆづりは

代表理事 和泉 喜久男

(関西保育福祉専門学校長)

朝夕めっきり涼しくなりましたが、皆様方には、ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、平素は本法人の活動に対しまして、ご理解とご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、10月、11月は「芸術の秋」と言われますように、各地域のコンサート会場では、毎日のように演奏会等が開催されています。その一方で、来年度開催予定のコンサート会場を押さえるため、各団体が抽選会に訪れています。私も初めて兵庫県立芸術文化センター大・中・小ホールの抽選会に参加させて頂き、遅まきながらその大変さを体験しましたので、その様子をご紹介させて頂きます。

来年10月の上記ホール使用希望団体は、10月1日（日）午前10時から午前11時の間にホール使用申請書を提出することになっています。ただし、申し込みができるのは、1団体につき1事業で、複数名での抽選申込はできません。私は早く行った方が良いと考え、午前9時40分には、抽選会場に駆け付けました。受付4番の名札と関係資料を頂き、その資料にありました来年10月演奏会開催予定を見てみると、当センター主催演奏会の日は黒塗りとなっており、私たちが使用できる日数は、大・中ホールは、わずか各1日のみ、小ホールは25日でした。抽選会は11時からですが、要領は受付順に予備抽選を行い、予備抽選の順位に従い、本抽選が行われ、本抽選の順位に従い、必要な日程を押さえる段取りとなっていました。私は、受付4番なので、4番目に予備抽選をしたのですが、残念ながら38番を引いてしまいました。くじ運が悪いのか本抽選では、なんと56番を引いてしまったために、10月の演奏会開催はあきらめざるを得ませんでした。本県が誇る当ホールの年間稼働率は、平均96%（平成26年度、稼働日数は300日）、全国の公共ホール（1140施設）の年間平均稼働率が約52%ですから、当ホールを使用することの難しさがしみじみ身に染みてわかった次第です。

これからも本法人は、より一層若い演奏家の支援、そして心豊かな社会づくりに貢献できますように取り組んでまいります。どうぞ温かいご支援をお願いいたします、ご挨拶とさせて頂きます。

開催が決定しました！！

第4回 音楽のひろば～世界の名曲より～

2018年3月2日（金） 19時開演予定

西宮市プレラホール（入場料￥500）

※ 詳細はホームページにて近日公開予定

News

ホームページをリニューアルしました！！

<http://www.yuzuriha-art.or.jp/>

「ゆづりは 関西」で検索してください！！

より充実した新しいホームページを是非ご覧ください。皆様からのメッセージ等もお待ちしております。



早川萌子 (Ob)・渡邊いちご (Pf)



金田麻友子 (Pf)・藪内弥侑 (Pf)



中川雲母 (Vn)・芝野速大 (Pf)



KAKAサクソフォンカルテット
鶴田ねね・植田萌恵
山本桃実・小西穏大



池内里花 (Mar)・岸元大周 (Pf)



大倉梨沙子 (Pf)・藤本理子 (Pf)



猿渡瑞季 (Fl)・内藤菜穂子 (Pf)



宇治澤一光 (Pf)



当日、義援金箱に集まった金額に収益金から一部合わせまして 5 万円を、東日本大震災被災地支援コンサート「桃・柿育英会」(<http://momokaki.org/>) に寄付いたしました。温かいご支援、誠にありがとうございました。

変化

フルート 猿渡 瑞季

何度か出演させていただいているゆずりはコンサート。初期の頃はやはり県立西宮高校出身の方ばかりだなという印象だったのですが、最近では多方面からの出演者の方も増えており、「ゆずりは」が演奏の場として広がっており、その場に参加出来ること嬉しく思っております。

また演奏会はアットホームな雰囲気で、観客の方々がいつも暖かく見守ってくださいます。その雰囲気を作っているスタッフの方々にもとても感謝しています。これからも微力ではありますが、演奏する側としてだけではなく、スタッフの側としても「ゆずりは」の一員としてなにかお手伝いできればと思います。



2017.5.12 県友会 ゲスト演奏
(兵庫県民会館)



2017.5.14 第5回ゆずりはの会 (ホテル北野プラザ六甲荘)



2017. 6. 4 筑紫海会総会 ゲスト演奏
(ホテル竹園芦屋)



2017. 6.23 (株) 宮本組
全店安全衛生推進大会
(姫路市民ホール)



2017. 9.19 日韓スポーツ交流事業歓送夕食会
(神戸ポートピアホテル)



2017.10.12 阪神シニアカレッジ文化祭
ゆずりは “ ときめき ” コンサート (宝塚ソリオホール)

ときめきのステージに感涙

兵庫県阪神シニアカレッジ事務局 河野 豊

高齢者のための「学びの場」である阪神シニアカレッジでは、10月12日、宝塚ソリオホールで、恒例の文化祭を開催しました。

今年は開学20周年の記念の年に当たることから、「NPO法人ゆずりは」様のご協力で、「ゆずりは“ときめき”コンサート」を特別企画し、4名の新進気鋭の音楽家の皆さんに来ていただきました。クラシックの名曲から懐かしい日本の童謡、青春時代の記憶を呼び起こすポップスなど選曲に工夫を凝らしたステージは、親しみやすく心ときめく曲目の数々に、指でリズムをとる人、スイングする人、今にも踊り出しそうな人など、演奏に酔いしれた1時間でした。最後には、「花は咲く」を皆で大合唱させていただき、会場が一つになれた気がします。

思い出に残る素晴らしい時間を過ごさせていただき、本当にありがとうございました。

演奏できる幸せ

フルート 野村 茉由

この度は、私の夢だったモーツアルトのフルート四重奏曲を演奏することが叶い、本当に嬉しく思います。オーケストラとは一味違って、弦楽器の響き、音の鳴り方を近くで感じるなど学ぶことが多く、とても良い経験をさせて頂きました。

大学を卒業したばかりの私にとって、演奏する機会を頂ける幸せを改めて噛み締めております。これからも一つ一つの本番を大切に、心を込めて演奏していきたいと思います。



「北斎」展を観覧してきました。「富嶽三十六景」等の素晴らしい作品群のなかに、半紙半分ほどの紙に獅子の顔が描かれている小品がありました。その解説に、「北斎は毎日、必ず獅子の絵を描いてから仕事に向かった云々」とあり、日々の鍛錬の大切さを考えさせられました。また、北斎は亡くなるときに「あと5年の間、命保つことを許されたなら、必ずやまさに本物といえる画工になり得たであろう」と言ったそうで、謙虚さとともに技術に対する向上心の強さに驚かされました。

翌日、本校音楽科の定期演奏会がありました。ありがたいことに会場の西宮市民会館アミティホールは超満員で生徒たちの熱演に大きな拍手をいただきました。生徒たちもまた、日頃の厳しい練習に取組み、少しでも上手くなりたい、成長したいとがんばっています。

北斎は海外にも大きな影響を与え、1999年に実施された、米国の雑誌『ライフ』の企画「この1000年で最も重要な功績を残した世界の人物100人」で、日本人として唯一選ばれています。将来、2999年に同じような企画があるならば、ぜひ、本校卒業生やこの「ゆずりは」で活躍している若手演奏家のみなさんが選ばれてほしい。夢は大きく。そして私も応援に力を尽くしたいと考えています。



会員演奏家の皆様へ

ホームページのリニューアルに伴う 会員演奏家情報更新のお願い

この度、ホームページのリニューアルに伴い、個人情報保護とセキュリティの観点から、皆様のプロフィールおよびお写真の掲載について、これまで許可を得ている方々にも再度、確認と許可をいただくことになりました。つきましては、掲載を希望（許可）される方は、下記までメールにてお知らせください。ご連絡をいただいた方から順次掲載させていただきます。よろしくお願いします。

- ※ 本文に掲載するプロフィールをご記入の上、
お写真データを添付してご送付ください。
- ※ プロフィールの文字数制限はございません。
- ※ プロフィールのみの掲載も可能です。
- ※ メンバー全員がゆずりは会員である場合、
ユニットのご紹介もできます。

ホームページ：<http://yuzuriha-art.or.jp/>

出演されるコンサートの情報を寄せください 「ゆずりは」のホームページで紹介します！

チラシデータ、チケットの申し込み方法と申し込み先、コンサートの紹介メッセージ等を下記までメールでお知らせください。イベントの日程によっては、配布、挿み込み等の協力もいたします。

会員の方が出演されるコンサートの後援をします！

後援については申し込み方法を含め、ホームページに詳細を掲載しています。トップページ上部のボタン「各種資料・用紙」から「各種用紙」を選択していただき、下段の説明をお読みになった上、申請書等をダウンロードしてお申し込みください。

随時、出演者の募集もしています！ ホームページ のチェックをお願いします！

「ゆずりは」のホームページを是非お手持ちのパソコン、スマートフォン等にブックマークしてください！

お問い合わせ、お申し込み等はこちらまで → atsuko.music0404@gmail.com

「ゆずりは」という名前は、植物のユズリハからとったものです。ユズリハという植物の名は、新しい葉が伸びて古い葉が落ちることから世代が絶えることなく引き継がれていくことを意味しています。

私たちの活動は、「ゆずりは」のように、芸術家を目指している若い世代の演奏家の育成を目的としています。また、その活動がこころ豊かな社会づくりに貢献することを願っています。



発行・お問い合わせ先：N P O 法人関西芸術文化支援の森ゆずりは

Tel. 080-3760-4023(代表) 070-5652-8878(事務局)

Mail : atsuko.music0404@gmail.com ホームページ：<http://yuzuriha-art.or.jp/>